

秋季大会

2023.9.3~9.23



主 催

新宿区少年軟式野球連盟

後 援

毎 日 新 聞 社

ナガセケンコー株式会社

新 宿 防 犯 協 会

< 会 場 >

中学部 : 落合中央公園野球場ほか

小学部 : 新宿区戸山多目的広場 / 西落合少年野球場

【開会式】 9月3日 8:15~8:35 戸山多目的広場

1. 開会宣言
2. 優勝旗/優勝杯返還
3. 大会会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 審判部訓示
6. 選手宣誓
7. 始球式

表彰式

【優勝・準優勝表彰式】
決勝戦終了後

【3位チーム表彰式】
3位決定戦終了後

< 大会役員 >

大会会長 木下 共実
大会副委員長 山田 勇雄 池田 泳三 津田 秀一郎
平田 昌也 大泉 忠和

< 大会委員 >

岡本 二郎 深野 健治 桐山 千幸 渡辺 京子 池田 朱美
池田 祐輔 佐藤 靖徳 清重 勝 藤田 拡憲 吉野 恭司
関 晋弥 川上 晃弘 望月 勇樹 渡邊 晃文 倉本 広志

< 審判部 >

池田 泳三 藤田 拡憲 吉野 恭司 養田 則夫 深野 健治
坂本 守康 山川 昭二 清重 勝 加藤 健治 藤野 達
大口 安雄 片野 佳昭 金子 直哉 片倉 秀樹 早川 雅之
松本淳一郎 黒川 真俊 坂本 大 田口 栄次 武藤 盛公
河内 治 大岩 正人 関 晋弥 山口 真一郎 西尾 順文
今枝 秀一 老沼 建 杉山 昭弘 鈴木 孝夫 岩本 英治
山本 富仁 曾根 一弘 阿久津健一 成瀬 祐介 江部 啓介
羽賀 政則 岩垂 滋夫 西田 康二郎 芝 祥郎 丸尾 善博

大会規約

1. 選手の二重登録について、小学部高学年の部に限り、合計人数15名までは認める。登録選手の追加および変更は2023/9/3(日)までとする。
2. 所定の健康チェックを試合開始前に済ませること。(別途定めた手順による)
監督は主将を引率の上、試合開始時間の30分前までに所定のメンバー表4枚を本部へ提出しメンバーチェックを受ける。
両チーム受付け次第、主将同士のジャンケンで先攻後攻を決める。
アナウンスがある場合は、メンバー表受付け次第、本部席にて準備を開始。(今大会のアナウンス 決勝のみ)

3. 試合イニング数および時間は部ごとに次のとおり定め、勝ち逃げルールを適用する。

| 部 | イニング | 試合時間 |
|-------|------|--------|
| 中学部 | 7回 | 1時間30分 |
| 高学年の部 | 6回 | 1時間30分 |
| 低学年の部 | 5回 | 1時間20分 |

●試合時間を超えて、新しいイニングには入らない。

●リードしている後攻のチームの攻撃中に制限時間を超えた場合、その時点の打者を最終打者として試合を打ち切る。

4. 同点の場合は、タイブレーク(無死満塁、継続打順)で勝敗を決定する。1回戦から準決勝までの上限は2回までとし、勝敗が決しない場合は抽選とする。なお決勝戦は勝敗が決するまでタイブレークを継続する。
5. コールドゲームは決勝戦をのぞき、次のとおりとする。
(1) 中学部および小学部 高学年の部 4回 10点差 5回以降 7点差
(2) 小学部 低学年の部 3回 10点差 4回以降 7点差
6. 投手の球数制限等について
(1) 投手の肘・肩の障害防止を考慮して、1日における投球数の上限は各部ごとに次のとおりとする。
ただし、上限投球数に達した時点での打者が打撃を完了するまでは投球を継続できる。
中学部:100球 小学部高学年:70球 小学部低学年:60球
(2) ボークを宣告されたときに投球した場合は、投球数としてカウントする。
(3) 申告敬遠をした場合は投球数としてカウントしない。
(4) 投球数カウントはめくりタイプを使用。チーム担当者1名が所定の場所において、相手チームの投球数をカウントする。(審判員はフォローする)
7. 体温は予め自宅で測定し、体調のよし悪しを判断する。(健康チェックシートの提出は不要)
万が一体調不良の場合は会場への入場を控えるようにすること。
8. アナウンスは決勝戦のみ行う。
9. ベンチ入りができる人数は6名以下とする(監督・コーチ2名・スコアラー・マネージャー2名まで)
監督・コーチのユニフォームは選手と同じものを着用し、背番号は監督30番、コーチは29番・28番とする。
スコアラー、マネージャーはユニフォーム以外のベンチ入りスタッフとしてふさわしい服装(履物含む)を義務付ける。なお、マネージャーの役割は選手の健康管理のためとし、女性に限る。
10. 試合当日、登録書に記載の背番号29番・28番のコーチが不在の場合、特例として臨時コーチのベンチ入りを認める。臨時コーチは背番号なしのユニフォームを着用。提出するメンバー表に臨時コーチの名前を記載すること。(臨時コーチは必ずしも置く必要は無い)また監督が不在の場合、背番号29番・28番のコーチに限り、監督代行として指揮をとることは可能。その場合は提出するメンバー表にその旨を記載すること。
11. シートノック時は監督及び背番号29番・28番のコーチ(臨時コーチ含む)のみグラウンドに出ることを許可する。グラウンド内の安全を確保するため、バットを使用するノックは1箇所のみとする。
12. キャッチャーは必ずファウルカップを着用すること。また小学部の選手は胸部保護パッドを着用すること。
13. 雨天の場合は、当日第一試合の開始時間 約2時間前に連盟公式HP上(ssnbb.com)で案内する。
14. 試合変更は学校行事に限る。(但し、代表者会議当日までに選手登録用紙に記載して提出すること)
なお新宿区少年軟式野球連盟から推薦され、出場する大会における試合日程により変更することがある。
15. 塁審は各チームより1名ずつ、後審(または前審)を行う。(但し、当連盟が主催する審判講習会受講者に限る)
準決勝及び決勝戦は連盟審判部が全て担当する。塁審の服装は上下ともに無地のもので色は黒色か灰色または紺色とする。マスクを着用する場合は、マスクの色は黒色または紺色とする(白色は厳禁とする)
16. その他、新宿区少年軟式野球連盟の細則に基づく。